

2023年10月12日
株式会社サンヴィレッジ
丸紅新電力株式会社

令和5年度「需要家主導太陽光発電導入促進事業」の採択について

株式会社サンヴィレッジ（本社：栃木県足利市、代表取締役：三村 挑嗣、以下「サンヴィレッジ」）の100%子会社で、太陽光発電所の開発を手掛ける株式会社SVIと丸紅新電力株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：須田 彰、以下「丸紅新電力」）は、このたび経済産業省が公募する令和5年度予算「需要家主導太陽光発電導入促進事業」に申請し、採択されましたのでお知らせします。

本事業は、発電事業者や需要家自ら太陽光発電設備を設置して再生可能エネルギーを長期的に利用する契約を締結する事業モデルの活用・拡大を促すことを目的として行われるもので、株式会社SVIで発電された電気は丸紅新電力が全量買い取ったうえで再生可能エネルギーを必要とされるお客さまに供給します。

サンヴィレッジと丸紅新電力は、こうした取組みを通じ、再生可能エネルギーの普及・拡大を目指し、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

【事業目的】

令和12（2030）年の長期エネルギー需給見通しや野心的な温室効果ガス削減目標の実現に向け、再エネの拡大・自立化を進めていくことが不可欠であり、また、需要家である企業等もSDGs等の観点から、いわゆるRE100をはじめとした事業活動に再エネの活用を求められる状況にあります。しかし、需要家による太陽光発電の活用は道半ばであり、現時点で必ずしも自立的な導入拡大が可能な状況には至っていないことから、需要家主導による新たな太陽光発電の導入モデルの実現を通じて、再生可能エネルギーの自立的な導入拡大を促進することを目的とします。（経産省資料より抜粋）

〈ご参考資料〉

■経済産業省 資源エネルギー庁

https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2023/pr/en/shoshin_taka_33.pdf

■JPEA 太陽光発電推進センター（一般社団法人太陽光発電協会）

<https://jp-pc-info.jp/r5/>

【公募採択結果について】

令和5年10月06日

令和5年度予算
需要家主導太陽光発電導入促進事業
(第1回) 公募採択結果について

申請者
株式会社アドバンス
株式会社アドバンスメンテナンス
株式会社SVI
サステイナブルエネルギー1合同会社
Sun Trinity B合同会社
信夫山福島電力株式会社
シン・エナジー株式会社
株式会社ゼック
日本BSL株式会社
羽間上池・中池水上太陽光合同会社
氷見ふるさとエネルギー株式会社
ヒューリック株式会社
株式会社富士テクニカルコーポレーション
株式会社プロメディア
株式会社町おこしパートナー
三菱HCキャピタルエナジー株式会社
森ビル株式会社
株式会社ヨンコーソーラー

(第2回) 公募採択結果について

第一次公募予算残額上、採択予定の残り1社と最終確認しており
第2回の公募採択結果での公開を予定しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社サンヴィレッジ 経営企画室

TEL：028-678-3059

E-mail：info@sunvillage-co-ltd.com

丸紅新電力株式会社 営業部 法人営業再エネ課

TEL：03-3282-2350

E-mail：saiene@denki.marubeni.co.jp